



国際ロータリー2630地区

# 名張ロータリークラブ 2025~2026

- 会長 小川貴司
- 会長エレクト 藤森至
- 副会長 宮尾保範
- 幹事 坂本幸嗣
- 管理・親睦運営委員長 今中武美
- 広報・会報委員長 丹下剛一

**UNITE  
FOR  
GOOD**

よいことの  
ために  
手を取りあおう

## ○例会場

名張市南町822-2 名張産業振興センター(アスピア)  
TEL 0595-64-5353

## ○事務局

〒518-0729 名張市南町822-2  
名張産業振興センター4F  
TEL 0595-63-1338 FAX 0595-63-8163  
月～木曜日 10時～15時 (休憩12～13時)  
E-mail nabarirc@e-net.or.jp

## 第 2838 回例会

12月 22日(月)12:30 点鐘

## 本日のプログラム

- 【総合司会】宮尾 保範 副会長
- 【ソング】それでこそロータリー
- 【行事】クラブ協議会（上半期報告）奉仕プロジェクト委員会／管理・親睦委員会
- 【次回のお知らせ】  
12/29・1/5（月）特別休会  
1/12（月）新年祝賀例会 2839回記念例会（桔梗が丘ヴェルージュ）  
1/19（月）誕生日、結婚記念日お祝い／奉仕（職業）担当例会



## 【会長の時間】小川会長

会員の皆様こんにちは。月日の経つのは本当に早くて今年の例会も今日と次週を残すのみとなりました。今日と次週はクラブ協議会ということで、「上半期の報告」となっております。各委員長並びに担当の方は宜しくお願ひ致します。奈良では年末の伝統行事の「春日若宮おんまつり」が今日から18日まで行われています。奈良の人たちはややこしいことは「おんまつり」までに片付けて、新年を迎える支度をする正月の事始めの日が12月13日だそうで、江戸時代には城中も庶民も江戸中が大掃除をして一年の汚れを落としてけがれを清めたそうです。そして新年の干支にあたる年男が新年の恵方（縁起のいい方角）にある山から松飾用の松の枝を取って来たり、餅をついたりするのが習わしだったようです。因みに門松は正月の神さまである年神さまを迎えるための目印なのです。

昨日の朝刊に「新春へことほぐ」と題して京都の花街（祇園）で芸妓・舞妓が芸事の師匠やお茶屋へあいさつ回りをしたとの記事が載っていました。賑わう南座・祇園界隈の風景が目に浮かびました。今は京阪電車が地下になりましたが以前は鴨川沿いを京阪が走っておりまして、南座の横に踏切が有りました。懐かしいです。いずれにしても京都の街は師走・年の瀬が似つかわしいですね。いつも紹介しております旬の巡り、七十二侯は「熊穴に蟄る（こもる）」です。今年になって連日、ニュースでお馴染みになってしまいましたが、熊もそろそろ冬眠して欲しいものです。12日には毎年、年の瀬に清水寺の森清範貫主による今年の漢字も「熊」になりましたね。ツキノワグマもパンダみたいにまたりとして居たら良かったですが。

さて、今日の会長の時間は先週に統いて私の生業の関係で料理に関係した話をしたいと思います。日本料理は茶の湯の席で出される「お茶を楽しむための」懐石（ふところいし）と書く「懐石料理」と宴会で出される「お酒を楽しむための」会う席と書く「会席料理」が有ります。うちの店で日頃お出ししているのはこの「会席料理」です。茶の湯での作法としての懐石料理はお茶を美味しくいただくために空腹をしのぐ程度の質素な料理として発展し、かたや「会席料理」は江戸時代に発展した日本の伝統的な宴会料理で、元々は鎌倉・室町時代に確立された和食の基礎があり、位の高い人をもてなす為に作られた「本膳料理」という形式が起源とされています。今日、紹介しますのは茶の湯の懐石の「八寸」（はっしん）です。「八寸」は茶の湯の中で亭主が「献酬」（けんしゅう）という（ 盂をやりとりして酒を飲み交わすこと。）盃事（さかづきごと）をする際の肴（さかな）として海のものと山のもの二種を盛り合わせる器です。元々「八寸」は京都洛南、男山八幡の「石清水八幡宮」（旧称男山八幡宮）のお食初膳として使われていたのを千利休が茶事に採り入れたと言われ、極目正しい杉木地の八寸四方が正式ですが、今では陶磁器の器も有って段々と変わって来ています。やがて「八寸」は酒肴を意味するようになり、当方でお出しする会席料理では格式高い「八寸」ではなく「前菜」と称して旬の素材を色々と盛り込んで目にも楽しんで頂く一品です。会長の時間でした。

## 前例会の記録

## 第 2837 回例会

12月 15日(月)12:30 点鐘

- ゲスト
- ビジター
- 出席報告  
会員数 40名 欠席人数 9名  
出席人数 31名  
出席免除者 2名  
事前メーリング 0名  
出席率 81.58%  
○12/1（月）の出席率は 97.37%  
訂正なしです

【幹事報告】 お知らせ ・2026.2.13（水）18時00分開演、名古屋電気文化会館ザ・コンサートホールにて開催の2026年ボリオ根絶チャリティ（バレンタイン）コンサートにご協力のお願いです。チラシを配付しましたがご協力よろしくお願いします。

・2026.1月より、事前にわかっている欠席連絡は金曜日12時まで。病気等急な欠席は、今まで通り当日10時30分までに事務局の連絡お願いします。

**他クラブ例会の変更** 会場の掲示と事務局にてご確認ください。

上野東ロータリークラブより 1/8(木)12:30点鐘 移動例会 菅原神社 1/15(木)18:00点鐘 新年互例会 ヒルホテルサンピア伊賀 1/1.1/29は休会 ビジター受付は1/8.15(木)ヒルホテルサンピア伊賀1F事務局にて12:00~12:30

**その他**

クラブ協議会（上半期報告）

#### 【広報・会報委員会 丹下委員長】



**委員長方針** 発行された週報に関しては、発行日当日にHPへ掲載を行っています。ただ、どれだけの方が閲覧しているかは不明です。マスコミ等への情報提供は皆無でした。12/12、名古屋北RCが行ったCBCチャリティー基金への寄付はテレビニュースでも大きく取り上げられていました。RC全体のイメージアップに大きく寄与することだと思いました。**広報** 地域社会への広報はHPだけが現状です。今年度は行き違いにより、年度更新が遅れましたので、この反省を次年度に活かしていければと考えます。**情報**マイロータリー登録100%を目指して、引き続き発信していきます。年度末目標では無く、3月末で100%を目指します。**ラーニング** 上半期、新規入会がありませんでしたので未実施です。下半期は1名予定がありますので、亀井さんに依頼する予定です。**雑誌** 上半期は全て三木さんが担当してくれました。引き続き、皆さんのがより多くのページを読んでもらえるようにを心がけた紹介をお願いしたいです。**会報** 例会での発言内容を週報に掲載したい場合は、水曜日の午前中までに事務局へデータにて送付ください。今年度より文字起こしは行っておりませんのでご理解願います。

**その他** 亀井さんからは10月の受章記念祝賀会にて職業奉仕の神髄を伝え頂き、同じく10月の卓話にて的場さんから地区代表幹事の役割を中心に、地区組織や他クラブの様子、伝統のようなものも教えて頂き、最後には是非とも地区へ出向するように！と熱いメッセージを残して頂きました。隠地さん、小川さんには例会での写真撮影を担当して頂きましたが、不慣れな部分もあって「良い」写真が少ないので猛省点でした。今後は撮影時、カメラ目線&笑顔でご協力いただけますと大変助かります。なお上半期は一人で行ってきた週報作成も今月に入り、次年度委員長の隠地さん、次々年度委員長候補の小川哲也さんへの引継も開始しました。委員長任せではなく、自分事として活動に参加してくれる姿勢に感謝しかありません。



#### 【組織強化委員会 杉本委員長】

期首会員総数42名で本年度をスタートし、12月現在で入会者0名、退会者2名の会員総数は40名、来年4月に入会予定者1名という現状です。世界中で毎年に約15万人の新会員がロータリークラブに入会する一方、ほぼ同じ数の会員が退会しています。しかも、新会員の約10%が1年内に退会しています。これは、地域差こそあれ、長年の問題となっています。会員のクラブへの積極的なかかわりを意識的に取り組むことで、会員維持率を高めることができるのでないでしょうか。新しい会員を増やすことは非常に重要ですが、会員同士のつながりが強化されることで、会員の退会防止にもつながります。また、奉仕事業を通じてクラブの公共イメージが向上すれば、会員増強にも寄与します。会員増強は、担当委員会だけでなく、クラブ全体の活動が支えているのです。会員数が増えれば奉仕の力も広がります。会員が増えるということは、奉仕に参加する人が増え、地域社会にさらに多くリソースを投入することができます。クラブ全体の活力を増すために期末までは最低でも2名の会員増強を目指したいと考えております。

活動内容はまず、入会申込書の改訂を行いました。基本の部分はそのまま残し、新入会の方に内容を理解してもらいやすいようにシンプルでわかりやすいフォーマットに改訂しました。また8月の会員増強月間に於いて18日に井上副委員長にロータリーの歴史と基礎の部分について、25日には名張警察署安達署長様に組織運営と犯罪情勢についてそれぞれ卓話をさせていただきました。10月25日は岐阜で開催されたラーニングセミナーに出席し地区の方針また組織強化、増強について学んできました。

今後の具体的な活動として2月にオープン例会の実施を予定しております。入会候補者をピックアップし、ぜひ多くのゲストの方に例会に参加をして頂き、1名でも多く入会を促進する機会を提供したいと思いますのでご協力お願いします。

最後に会員増強はメンバーの皆さんのご協力なくして新会員獲得はなし得ません。下半期も引き続きお力添えいただきます様、重ねてお願い申し上げます。



#### 【支援プログラム委員会 志浦委員長】

ロータリー財団研修（補助金管理）セミナーが、7/26と10/25の2回、岐阜城の近く「岐阜グランドホテル」で開催され、ロータリー財団活動の厳しい講義を受けてきました。

第1回のセミナー（7/26）は、

グローバル補助金の事例紹介とその報告が2件ありました。

ポリオプラス小委員会の「ポリオ根絶に向けて」の活動事例の講義を受け、あらためてポリオ募金への認識を持ちました。

後半は、「補助金小委員会」「平和フェローシップ小委員会」「資金管理小委員会」「資金推進小委員会」からそれぞれの委員会の活動方針等が説明され、最後に地区活動方針（年次基金目標）が非常に強く提示されました。

**ロータリー財団への年次基金目標 150ドル以上/1人 ポリオプラス基金への年次基金目標 30ドル以上/1人**

第2回のセミナー（10/25）は、

ロータリー財団の補助金には「グローバル補助金」と「地区補助金」があり、グローバル補助金は国際的プロジェクト、地区補助金は、主にクラブのある地元でのプロジェクトと位置付けられています。

2630 地区の前年度の地区補助金事業の報告が2件ありました。

・郡上長良川 RC の「高校生を主体にした白鳥おどりフェス」の開催 ・上野東 RC の「障害者・小学生5人制サッカー大会」の開催

地区補助金の対象となる事業は、人道的プロジェクト、奉仕プロジェクト、奨学金に使用、地域のニーズを掘り起こす事業などに利用できることになっています。今年度の名張 RC での、小川会長が企画・実施した「**子供たちが星空に夢を抱き、そして感動を！**

**天文学や宇宙の専門家を目指すきっかけを提供する**」をテーマにして、移動式プラネタリウム機器の設置、天文・宇宙に関する書籍と文庫棚を14小学校に設置、四季の星空観察会の開催等の事業を実施してきました。この事業資金は、3年前の年次基金寄付がもとになっています。

11月は、支援プログラム月間で、「米山奨学生基金」と「ロータリー財団年次基金」をお願いしました。結果は、米山奨学生基金に27名￥270,000円を寄付いただきました。また、年次基金については、今年度は、寄付という立場から寄付金額を決めずに、皆様のご意思により、心からの寄付をお願いしました。1000円以上～上限なしでご寄付いただき、12/15までの合計で28名￥368,000円をご寄付いただきました。昨年の実績を大きく上回り、大変有難うございました。前年度は、会員数の50%、19名の寄付状況でした。本年度は、すでに70%、28名まで伸びています。何かと寄付や集金が多くあり、皆様の財布にも厳しいものがありますが、この年次基金寄付にて3年後のプロジェクト事業を応援するため、少しでもご協力を頂ければ幸いです。会員の皆様に厚く御礼を申し上げます。

#### 【ニコニコ BOX】本日の合計金額 29,000 円

○本日、クラブ協議会 よろしくお願ひいたします。 小川会長

○今日は上半期の報告です。報告を聞かせて頂いて改善するのもいいですね。楽しみです。 坂本幹事 三枝君 中森君 浅津君  
的場君 川口君 勝木君 井上君 幸松君 宮尾君 奥中君 森本君 志浦君 山本君 今中君 杉本君 丹下君 隠地君 脇坂君  
玉田君 遠山君 大藪君 小川君 梅澤君 富永君

○同文+先週うれしい事がありました。 藤森君

○早退のおわび 奥田君

